

Rotary Yachiyo



2024-25 年度国際ロータリーテーマ

「ロータリーのマジック」

2024-25 年度クラブテーマ

「互いに親しみ・広げよう交流と親睦」

週 報 第2790回 第2791回

2025年5月23日

八千代ロータリークラブ CLUB NO.15070

今回例会行事

担 当：国際奉仕委員会

テーマ：世界3大奉仕団体について

卓話者：橋本幹雄会員

次回例会

担 当：青少年奉仕委員会

テーマ：青少年交換プログラムを通しての成長

卓話者：青少年交換候補生 金杉旺汰君

◆◆◆第2789例会◆◆◆

司会 佐々木俊一

「君が代」「奉仕の理想」 斉唱

お客様

甲府南RC 副会長 渡辺 郁様
米山記念奨学委員会 内村 愛様
米山記念奨学会学友

ハルシュ・アニメーション様
吉川RC PDG 中村 靖治様
朝霞RC AG 大畑 茂様
東京御苑RC 今井 忠様
千葉西RC 海寶 勘一様
四街道RC 榎本 智恵様

会長挨拶 会長 安宅照男

皆様、こんにちは。長かったゴールデンウィークも終わり、普段なかなか取れない家族との時間を持つことができ、忙しい日常の中では見過ごしてしまう小さな幸せや、感謝の気持ちを改めて感じる良い機会となり、皆様それぞれに充実した時間を過ごされたと思います。

今更ですが、ゴールデンウィークとは、日本において4月から5月初旬にかけて祝日が集中しており、「昭和の日」(4/29

日)、「憲法記念日」(5/3)、「みどりの日」(5/4)、「こどもの日」(5/5)などが並び、今年は土曜日、日曜日と合わせ最大11連休の長期休暇となりました。

ゴールデンウィークという呼び名の由来は、1950年代にさかのぼります。当時、映画業界ではこの時期に観客動員数が急増し、興行成績が「黄金週間」と呼べるほど良好だったことから、映画会社の宣伝担当者がゴールデンウィークという言葉を作り、広めたとされています。特に大映(現在の角川映画)という映画会社がこの言葉を積極的に使用し、定着され春の一大イベントシーズンとして親しまれるようになり、現在に至っているそうです。

「昭和の日」は、「激動の日々を経て、復興を遂げた昭和の時代を顧み、国の将来に思いをいたす」日です。以前は、昭和天皇の誕生日でしたが崩御され、1989年の祝日法改正により、新たに4/29に「みどりの日」が制定されました。「自然に親しむとともにその恩恵に感謝し、豊かな心を育む日」とされていましたが、2007年の改正により「みどりの日」は5/4に移動し4/29は「昭和の日」として復活しました。

「憲法記念日」は、日本国憲法の施行を記念し国の成長を期する日で、日本には三原則と呼ばれる、「国民主権」「基本的

人権の尊重」「平和主義」の原則があります。国の政治を最終的に決定する権利が国民にあるという考え方が「国民主権」です。人として誰にでも備わっている権利を尊重し、その権利が侵害されないように保護する事が「基本的人権の尊重」で、戦争を放棄し、世界平和を願う思想や運動が「平和主義」です。

「子どもの日」または「端午の節句」は、「こどもたちの人格を重んじ、幸福をはかるとともに、お母さんにも感謝する」日です。現在5/5は「子どもの日」とされていますが、元々は端午の節句の日でした。端午の節句の起源は、中国から来た風習といわれています。中国では災いや邪気を祓うため、菖蒲を使った行事が行われていました。古来より中国では、菖蒲が邪気を祓う縁起のよいものとして知られています。

また、奇数が重なるのは縁起が良い日とされ、5/5には菖蒲湯に入ったり、菖蒲の飲み物を飲んだりしていました。このような風習が奈良時代に日本にも伝わり、「端午の節会（せちえ）」という名前で定着し、江戸時代になり、男の子が生まれた際に家紋が描かれたのぼりを立て誕生を知らせるなど男の子が主役の行事となりました。

こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝すると定義されています。母親、奥様を大事にしましょう。

幹事報告 幹事 寺沢一三

・地区からのお知らせ、月信、ロータリーの友等お知らせをご確認下さい。

お客様ご挨拶

米山記念奨学委員会 内村 愛様

日頃より、米山奨学委員会へご支援とご協力を頂き、ありがとうございます。八千代RCには毎年高額の寄付を頂いております事、改めて御礼申し上げます。今日は米山の卓話を開催して頂き、ありがとうございます。今日は世話クラブとしてお預かり頂いたアニメーション君にも来て頂きました。



彼は前回の地区大会でチサンガRI会長代理の通訳を担当しました。米山記念奨学事業は日本だけのもので、チサンガさんもご存知ありませんでしたので、説明申し上げ、彼も奨学生である事を伝え、米山事業について知って頂く事ができました。

吉川RC PDG

中村靖治様



千代に八千代に歴史と伝統のある、このクラブにお伺いする事が出来て幸せでございます。12時30分になるとSAAの三井さんがぴしゃっとドアを閉められました。こういうクラブは無くなりました。古い歴史を守っているクラブと聞いていたので、さすがだなと思いました。わたしは白鳥ガバナーの時の同期です。RLIを地区で立ち上げる時に、白鳥さん、海寶さんと3人で始めました。飯生さんは2期生です。こちらのクラブは15名程の卒業生がいらっしゃると聞きました。

今日は富士の方から渡辺郁さんという超有名な方が卓話に見えるという事で、今井隊長以下、我々隊員が応援に参りました。なぜこの方が有名かというと、ロータリアンとして、米山奨学生としての親善大使だけでなく、人間としてどう心構えがあるべきかという事をきちんと説いて下さる方ですので、今日は大変貴重は話となると思っております。

委員会報告

青少年奉仕委員会 委員長 久土地 剛

地区から交換留学生募集のお知らせが来ました。次年度は金杉旺汰くんが長期留学生として派遣される予定ですが、その次の募集となります。8/8締め切りとなりますが、準備期間が必要となりますので7月中旬くらいまでにお申し出ください。

次年度幹事

朝戸健夫

活動計画書に載せる会員名簿の確認をお願いします。回覧しますので訂正のある方は、赤でご記入下さい。

お祝い

本人誕生日：上村会員



本人誕生日・結婚記念日：朝戸会員



夫人誕生日：橋本静恵様



夫人誕生日：久土地亜希子様



例会行事

米山奨学委員会 委員長 浅野正幸

入会して来月で丸8年です。初めての米山委員長という事で、皆さまに寄付のお願いをして、ご協力を頂いております。これのお礼も含めて地区の内村委員長にお願いしたところ、渡辺様をご紹介頂きました。そして渡辺様がいらっしゃるなら、と沢山の皆さまにお越し頂けることになりました。貴重なお話が聞けると思いますのでどうぞよろしくお願い致します。

テーマ：米山奨学事業の意義

事業の活動内容

卓話者：甲府南 RC 渡辺 郁様



2620地区、山梨県と静岡県のある地区から参りました。甲府南ロータリークラブに所属しております、渡辺 郁と申します。わたしは地区の奨学委員でありましたが、奨学生ではなく、日本人でございます。日頃より米山記念奨学事業にお心を寄せて頂き、ありがとうございます。八千代ロータリークラブの皆さまからは日頃より高額の寄付を頂いていると伺い感謝しております。

1.ロータリー米山記念奨学事業について

「ロータリー米山記念奨学事業」は、ロータリーが目指す国際理解と親善、世界

平和に寄与することを目的としている。本事業は1952年東京RCの奨学事業(米山基金)構想を踏まえ、わずか5年で日本全国の共同事業へと発展、1967年に文部省(当時)を主務官庁とする財団法人ロータリー米山記念奨学会が設立(2012年公益財団法人へ移行)され、歴史的にも世界に類を見ない日本のロータリー独自の全34地区合同プロジェクトとして現在に至っており、設立から一貫して国を問わず外国人留学生を支援している。

米山記念という冠は、日本のロータリークラブ創始者のひとり、米山梅吉翁の名前に由来しているが米山梅吉翁が始めた事業ではなく、1946年に米山梅吉翁が亡くなられた以降にその偉業を讃え、その奉仕の精神を受け継ぐべく名付けられている。そこには二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、国際親善と世界平和に寄与したいという、当時のロータリアンたちの強い願いがあった。

ロータリー米山記念奨学会史にはこう書かれている。「将来の日本の生きる道は平和しかない。その平和日本を世界に理解させるためには、アジアの国々から一人でも多くの留学生を日本に迎え入れて、平和日本を肌で感じてもらうしかない。それこそ、日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないだろうか」構想から本年で70年になるが当時の想いは今も脈々と受け継がれている。

ロータリー米山記念奨学会と他の奨学金との違いとして、

- ① 日本全国のロータリークラブ会員の寄付が財源
- ② 事業規模は国内民間の外国人留学生奨学団体で最大
- ③ 創立から一貫して外国人留学生を支援
- ④ 世話クラブ・カウンセラー制度によるサポート体制の充実

以上4点を挙げるができる。また、最大の特徴である世話クラブ・カウンセラー制度は、奨学生一人に対し、ひとつのロータリークラブが【世話クラブ】となる。またそのクラブのロータリアンから一名の【カウンセラー】が選任され、留学生の相談役を務める。奨学生はクラブの例会や奉仕活動に参加が義務付けられ、ロータリアンとの交

流を深める中で、国際平和や奉仕の理念を学ぶ。したがって、米山奨学生は奨学金を受け取るだけでなく、顔の見える交流を一番大切にし、積極的にロータリーに参加する姿勢が求められる。

2. 米山記念奨学生と学友について

米山記念奨学生の選考と奨学金として、米山記念奨学生になるにはルールがある。まず地区内にある指定校からの推薦が必要になる。奨学会で許可された指定校が、学内から米山記念奨学生として相応しい学力とコミュニケーション能力を持つ学生を選定し応募する(担当教官の推薦状も必要)その後、全国共通の指定校推薦制度にて応募があった学生を全国統一の書類選考、面接選考を経て、最終的に毎年全国で約900名程度を採用している(2023学年度は全国で880名、うち新規採用は623名、当2620地区割当は27名、うち新規採用は18名)

全国統一の基準としては、
【将来の目標・留学の目的がきちんとして
いるかどうか】【交流への熱意があるかどうか】【人柄の良さ】【コミュニケーション能力の高さ】+【地区裁量】として、日本語で意思疎通できる。もしくは日本語での会話に意欲ある学生が有利とする。学問、研究に今後も積極的に取り組む姿勢がある学生を優先。ロータリー活動に関心を示しかつ積極的に協力し、将来日本と母国との親善を深めようとする学生を優先などが挙げられる。

3. 米山記念奨学金と寄付の説明と状況

普通寄付金と特別寄付金について、米山記念奨学事業への寄付は二通りある。

- ① **普通寄付金**: 日本の全ロータリアンからの定期寄付でクラブが金額を決められる。半期に一度、会員数分を送金する。当地区は4,000円以上。
- ② **特別寄付金**: 個人、法人、クラブから普通寄付金以外の任意寄付。金額の決まりはなく、ロータリアン以外からも受付けている。当地区は11,000円以上。

地区の目標寄付額は、普通寄付と特別寄付を合わせて、一人が年間15,000円以上としている。

結びとしまして、ロータリー米山記念奨

学事業は、日本のロータリアンの善意で成り立っております。皆様からいただいた寄付金はクラブでの奨学生の受け入れに関わらず、全国の奨学生を支援する為に使用させていただいております。コロナ、円安、資材高、人材不足等の影響で経済が圧迫され皆様方の企業も大変な環境下におかれていますと思います。こんな時代に外国人学生を面倒見るのは“どうか”とか、寄付は“ちょっと”と思われるのも当然あると思います。しかしながら戦後の1952年、国際平和を願った当時の日本のロータリアンは「こんな時だからこそ何かできることはないだろうか」と模索し、心を合わせてこの事業を始められました。そんな時代の節目である今だからこそ、これまで日本のロータリアンが少しずつ築き上げてきた平和への願いである本事業を支え、次の時代につなげていかなければならないと強く思うと同時に、民間外交としてこれからも世界に平和の架け橋を数多く架け、平和を求める日本のロータリアンの意思と絆を世界に伝えていけたらと思います。

八千代ロータリークラブの皆様におかれましても、今後ともお力添えをお願いいたします。

本日は卓話にお招きいただき、誠にありがとうございました。

会長謝辞

会長 安宅照男

米山奨学事業のご説明を頂き、誠にありがとうございました。

米山奨学事業が、単なる奨学制度でなく、日本と世界の懸け橋となる人づくりの活動であることを改めて認識いたしました。卓話のなかで紹介された具体的な支援内容や、奨学生の皆様が、将来母国と日本の懸け橋として活躍されている様子には深く感銘を受けました。

今後とも本事業がますます発展し、多くの若き才能の支援につながることをお祈り申し上げます。本日は誠にありがとうございます御座いました。

～ニコニコBOX～

¥59,000-

☆明日で43歳になります。 上村

☆63歳の誕生日です。

健康に気を付けて頑張ります。 朝戸

☆？回目の結婚記念日です。 朝戸

☆愛妻の誕生祝い

誠にありがとうございます。橋本
☆いつもありがとうございます。 久土地
☆卓話の機会を頂き誠にありがとうございます。応援して下さい多くの先輩方にもご臨席頂き緊張しつつも皆様とのご縁を楽しみにしております。甲府南RC 渡辺 郁様
☆本日は卓話にお呼び頂きありがとうございます。今後米山記念奨学事業へのご支援をよろしくお願いします。 内村愛様
☆歴史と伝統のある八千代RCにメーキャップ出来た事を嬉しく思っています。

吉川RC PDG 中村靖治様
☆本日は訪問させて頂き、ありがとうございます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

四街道RC 榎本智恵様
☆渡辺様、遠方よりお越し頂きありがとうございます。 浅野正幸

☆渡辺様、卓話よろしくお願ひ致します。

沢山のお客様ようこそ八千代RCへ
安宅・寺沢・杉・飯生・三井・植村・佐久間
鈴木健治・花島・江頭・伊藤・宮田・宮野
栗原・山浦・君塚・遠藤・杉山・中島貞好
日下部・菊川・上代・稲山

☆前回欠席。旅行楽しんで下さい。三井

☆先週欠席。 及川

◆◆◆第2790例会◆◆◆

親睦旅行:2025年大阪・関西万博

2025年5月15日(木)～16日(金)

会長挨拶

会長 安宅照男

2790回例会

国際ロータリー2790地区と並んだ例会日となりました。

本日は、早朝より親睦旅行にご参加いただき、誠にありがとうございました。

2025年大阪・関西万博を訪問し、最新の技術や未来の社会について様々な展示を目の当たりにいたしました。

「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマのもと、各国、各企業の創意工夫が随所に見られ、多くの刺激を受けました。

又、「いのちを救う」、「いのちに力を与える」、「いのちをつなぐ」をサブテーマに、多くの国や企業が協力し、持続可能な

社会の実現に向けたアイデアや技術を披露しておりました。私たちもこの機会を通じて、今後の活動に活かしてまいりたいと考えております。

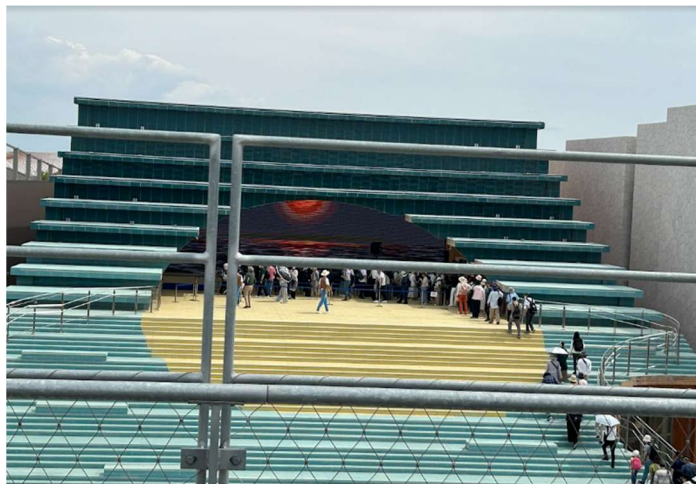
万博はまさに、国際理解と平和の象徴ともいえるイベントです。ロータリークラブが掲げる世界とのつながりといった理念にも通じるものを感じました。

ただ、予想以上に広大な会場で、来場者は半端なく多く、どこのパビリオンも行列で、数か所拝見しただけでした。おかげさまで、歩きすぎで足はすっかりクタクタになり、10名の同行者の皆様とともに汗をかき、のどを潤しに、集合時間近くまでしばしの休憩に、最高の盛り上がり時間でした。

最後になりますが、この旅行を企画・運営してくださった親睦活動委員会の皆さま、ご参加いただいた皆さまに深く感謝申し上げます。
本日は誠に有難うございました。

1日目：7:24東京発のぞみ～大阪関西万博～お好み焼きコース宴会

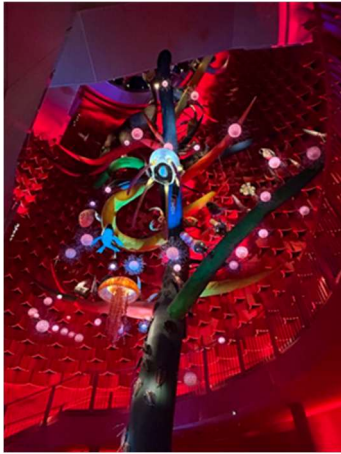




2日目：なんばグランド花月～EXPO70パ
 ビリオン～万博記念公園 太陽の塔(内部
 見学)～17:30新大阪発のぞみ



※太陽の塔が国の重要文化財に指定される見通しに。1970年の大阪万博のシンボルとして建てられた岡本太郎の代表作で、高度成長期の象徴として高く評価。今後は文化財として保存・活用される予定。



近隣クラブ例会日	
火曜日	四街道R.C
火曜日	八千代中央R.C
水曜日	習志野R.C
水曜日	佐倉中央R.C
木曜日	佐倉R.C
木曜日	習志野中央R.C

例会場	
四街道ゴルフ倶楽部	
ウィッシュトンホテル・ユーカー	
習志野商工会議所会館	
ウィッシュトンホテル・ユーカー 最終オハート夜間	
佐倉商工会議所	
習志野商工会議所会館	

	会員 総数	出席 対象者	出席者	%
5 / 9	55	48	41	85.42
5 / 15		43	25	58.14

5月のロータリーレート 1ドル¥142-

■クラブ広報委員会 委員長：菊川秀明 副委員長：佐久間勇治
 ■欠席の際は必ず月曜日迄に事務局に連絡して下さい
 ■例会日：金曜日 12:30～13:30 ■例会場：パッツ・ノヴィータ(八千代市緑が丘 1-1-1-1F)